

ラジオを活用した広報のあり方

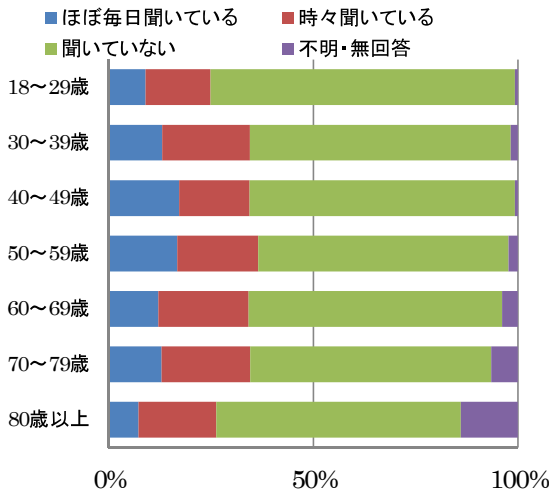
1. 現状の放送内容

放送局	放送日 時間帯	放送地域 視聴率	番組表		
				内容	
BSN(A M/FM)	毎週土曜9:10 ～, 2分	県内	前	番組名	オープニングトーク
			時間	9:00～9:10	
			内容	週の話題, 季節に合わせた曲	
		なし	市	番組名	おはよう!新潟市です
			時間	9:10～9:12	
			内容	女性の声でチューリップの歌と一 緒に市政情報を伝える	
後	時間	9:12～9:40			
番組名	Something New				
内容	毎週フレッシュな情報				
FM新潟	毎週土曜7:55 ～, 5分	県内	前	番組名	痛快!あるあるラジオ
			時間	7:25～7:55	
			内容	女性向けトーク番組	
		なし	市	番組名	NICETOWN にいがた
			時間	7:55～8:00	
			内容	女性の声で軽快な音楽と一緒に市政情 報を伝える	
後	番組名	Orico presents FIELD OF DREAMS			
時間	8:00～8:25				
内容	夢をかなえ活躍するゲストとトー ク番組				
FM Port	毎週土曜9:50 ～, 5分	県内	前	番組名	ビューティフルジャズ
			時間	9:40～9:50	
			内容	ジャズオンリー楽曲番組	
		なし	市	番組名	新潟シティ・インフォメーション
			時間	9:50～9:55	
			内容	男性の声で軽快な音楽と一緒に市 政情報を伝える	
後	番組名	KING OF RADIO			
時間	9:55～10:10				
内容	プロレス番組				
FM KENTO	毎週土曜10:55 ～, 18:25～ 毎週日曜(再放 送)8:55～, 18:55～, 5分	市の一部	前	番組名	POP
			時間	10:30～10:55	
			内容	様々なジャンルの楽曲を放送	
		なし	市	番組名	こんにちは新潟市です
			時間	10:55～11:00	
			内容	音声合成システムの「みなみ」が 市政情報を伝える	
後	番組名	FUTURE TRAX			
時間	11:00～11:30				
内容	様々なジャンルの楽曲を放送				

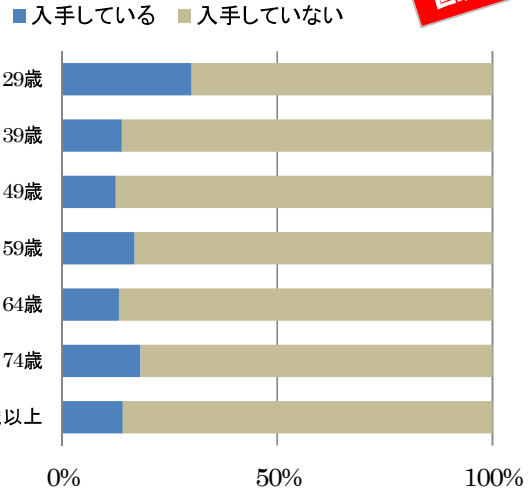
ラジオを活用した広報のあり方

2. ラジオの視聴者層について

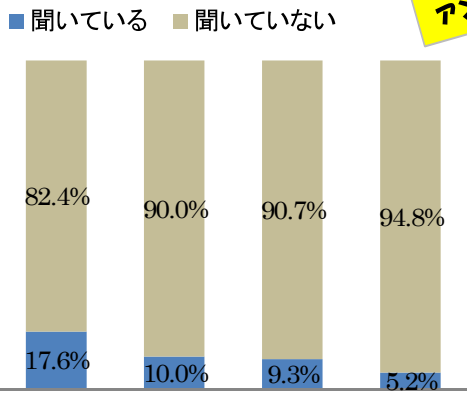
データ1 ラジオの視聴頻度 アンケート



データ2 市政情報を広報ラジオから入手しているか 世論調査



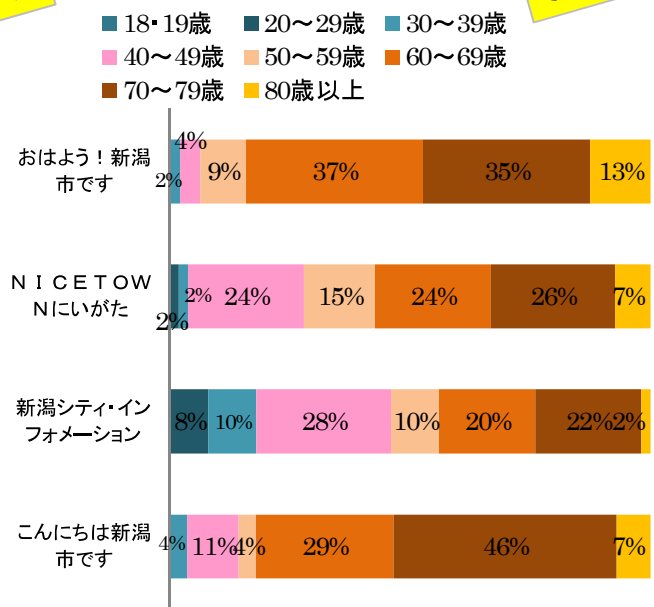
データ3 各番組を聞いている人の割合 アンケート



おはよう！新潟市です	NICETOWNにいがた	新潟シティ・インフォメーション	こんにちは新潟市です
95人	54人	50人	28人

n = 540人 (普段ラジオを毎日・時々聞いている人)

データ4 各番組を聞いている人の年齢割合 アンケート



ラジオを活用した広報のあり方

3, 論点（意見交換いただきたい点）について

内容	現状	論点
ターゲットを絞った発信について	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜・日曜の午前中の放送が主である。 ・ラジオ自体はどの年代も一定の割合で聞かれている。 ・ラジオは時間帯や前後の番組からリスナー層を特定しやすいがターゲットを絞って放送していない。 ・市報にいがたから抜粋した情報を各局同じ内容を放送している 	<ul style="list-style-type: none"> ・世代でのターゲットを絞るべきか ・ラジオ局ごとに放送内容を変える必要があるか
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民にターゲットを絞って情報を発信している ・広報番組のうち3番組は県内全域に放送されている ・市民のみが対象の予防接種情報なども放送している 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のみがターゲットの情報発信で良いか ・県内向けに情報を発信する必要があるか
メディアの特性をふまえた情報発信について	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽と一緒に市政情報を伝えている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオを活用した、より良い広報の方法は
	<ul style="list-style-type: none"> ・他のメディアと連携する取組は行っていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオを活用したクロスメディアで良い方法はあるか